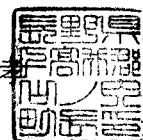




19山建水第57-2号
平成19年5月31日

国土交通省道路局長 様

山ノ内町長 竹 節 義 孝



中期的な計画の作成にあたっての意見について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼がありました、中期的な計画の作成にあたっての意見について、別紙のとおり提出します。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策について

日常生活に直接関係する生活幹線道路の整備は不十分であり、当町の様な中山間地の多い地域では、自然条件、立地条件が厳しいことから、そこに生活する住民サイドに立った道路整備や、除雪体制の充実を図ってほしい。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきことについて。

計画手法の見直し、設計手法の見直し等により、工法の工夫や新技術の活用を取り入れることでコストの縮減に大きな効果があると思います。

また、昨今大きな問題になっている談合等の不透明な入札を排除する事が、競争原理を大いに発揮させる重要なポイントになると考えます。

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

地方の厳しい財政状況により、都市部と地方部の地域格差、道路整備格差がこれ以上に広がることのないように、補助率の引き上げ等地方負担の軽減を図ってほしい。